

# 足寄町 道路ストック路面修繕計画

平成29年1月

足寄町 建設課

# 足寄町路面修繕計画

## ○修繕計画の背景と目的

### 【背景】

平成24年12月に中央自動車道笹子トンネル内の天井板落下事故が発生し全国的に社会インフラの総点検を速やかに実施することが求められている。

### 【目的】

本事業は定期点検（路面性状調査）の結果をもとに舗装の適切な補修を行うことにより、舗装の長寿命化を図り、将来に渡り安全・安心な道路と、足寄町の地域産業を支える健全な道路網を維持することを目的とする。

### 【事業内容】

町内の重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保していくために路面修繕計画を策定する。

舗装されている町道のうち12路線、延長52.6kmの点検結果より、要対策箇所となっている舗装路面の補修を行い第三者被害の防止を含め、移動円滑化の促進、道路交通の安全を確保する。

### 【路面性状の評価】

点検データをもとに、MCI（維持管理指数）、PSI（供用性指数）を算出し、路面性状の評価を行い、整備対象区間を決定した。

MCI における評価区分

MCI	維持修繕基準
5.1以上	望ましい管理水準
4.1～5.0	修繕を行うことが望ましい
3.1～4.0	修繕が必要
3.0以下	早急に修繕が必要

PSI とおおよその対応工法

PSI	おおよその対応工法
3～2.1	表面処理
2～1.1	オーバーレイ
1～0	打換え

「第34回 建設省技術研究会報告参照」

### 【補修箇所及び工法の選定】

点検データをもとに、わだち掘れ量、ひび割れ率を算出し、おおよその対応工法を決定した。下表参照（北海道建設部土木局道路課 道路事業設計要領 H28.4一部改訂 9-33より）

		わだち掘れ量					
		0mm以上 10mm未満	10mm以上 20mm未満	20mm以上 30mm未満	30mm以上 35mm未満	35mm以上 40mm未満	40mm以上
ひ び 割 れ 率	0%以上 10%未満	<破線枠内：維持工法> ・シール材注入 ・(薄層)オーバーレイ工法等		<実線枠内：修繕工法> ・(切削) + オーバーレイ工法 ※ひび割れは適切に処理すること。			
	10%以上 15%未満			<実線枠内：修繕工法> ・打換え工法 ・路上路盤再生工法			
	15%以上 30%未満	<実線枠内：修繕工法> ・(切削) + オーバーレイ工法 ※ひび割れは適切に処理すること。					
	30%以上 35%未満						
	35%以上 40%未満						
	40%以上						

図9-4-1 アスファルト舗装の補修工法の選定図

【事業概要】

- ・ 延長 : L=24.0km
- ・ 事業期間 : 平成30年度～平成39年度迄

【調査路線】

No.	路線名	測点 (m)	調査延長(m)	路線延長 要対策延長 (m)	備考
102	中央幹線	SP=0.00～15029.64	15029.64	6230.00	
104	紅葉橋線	SP=22.59～4895.13	4842.54	2572.00	橋梁30.00m
130	茂喜登牛芽登線	SP=8.62～4409.66	4245.93	3442.00	橋梁155.11m
213	足寄上利別線	SP=11.55～6329.66	6166.74	3030.00	橋梁149.70m、Brek1.67
250	大菅地トマム線	SP=7.90～7149.61	7106.31	3900.00	橋梁35.40m
301	足寄白糠線	SP=302.50～10063.02	9735.42	2997.00	橋梁25.10m
302	平和稻牛線	SP=11.00～2160.00	2015.5	600.00	橋梁133.50m
305	共励線	SP=58.50～1297.59	1132.16	478.00	橋梁106.93m
437	北1条通	SP=7.27～454.36	447.09	200.00	
439	北1丁目通	SP=10.91～98.19、SP=112.73～221.83	196.38		
461	南3条通	SP=127.29～450.86、SP=475.91～682.26	529.92	529.92	
465	南1丁目通	SP=10.91～1104.86	1093.95		
合計			52541.58	23978.92	



# 足寄町路面修繕計画

## ○対象路線位置図

